

内閣官房・内閣府本府等行政事業レビュー外部有識者会合（第1回）議事要旨

日時：平成28年4月28日（木）14:00～14:55

場所：内閣府庁舎地下1階015号室

出席者：

外部有識者（内閣官房・内閣府本府等選定）

石堂正信 公益財団法人交通協力会常務理事

今井猛嘉 法政大学大学院法務研究科教授

南島和久 新潟大学法学部教授

山谷清志 同志社大学政策学部・大学院総合政策科学研究科教授

外部有識者（行政改革推進本部事務局選定（議題3関係））

伊藤 伸 構想日本総括ディレクター

(※) 石井雅也 公認会計士（太陽有限責任監査法人 パートナー）と

石田恵美 弁護士・公認会計士（日比谷見附法律事務所）は欠席。

○議題1：外部有識者会合等とりまとめ役の選定について

事務局から、本会合のとりまとめ役を石堂委員にお願いしたい旨提案があり、了承された。行政事業レビュー実施要領（以下「実施要領」という。）第2部3(2)①に基づく公開プロセスのとりまとめ役を同委員にお願いすることとしたいとの事務局説明についても了承された。

併せて、今後のスケジュールについて、事務局から説明を行った。

○議題2：外部有識者点検対象事業について

事務局から、点検対象事業選定の考え方を実施要領第2部2(3)①及び②に基づき説明して、外部有識者（内閣官房・内閣府本府等選定）より意見を聴取し、資料1に掲げられた事業が点検対象事業候補とされ、それを踏まえて行政事業レビュー推進チームにおいて点検対象事業の選定を行うこととされた。

○議題3：公開プロセス対象事業について

議題2の点検対象事業候補のうち、実施要領第2部3(1)①に基づき外部有

識者より意見を聴取（欠席の石井委員、石田委員については、事務局から事前に聴取した意見を報告）した結果、「出版諸費」、「遺棄化学兵器廃棄処理事業経費」、「赤坂迎賓館参観経費、京都迎賓館参観経費」、「地域少子化対策強化事業」が公開プロセス対象事業候補とされ、それを踏まえて行政事業レビュー推進チームにおいて公開プロセス対象事業の選定を行うこととされた。

有識者の主な意見は以下のとおり。

<主な意見内容（欠席の有識者の意見を含む）>

- 防災関係の事業については、防災担当部局が熊本地震への対応に注力できるよう、今回は公開プロセスの対象とすることを避けた方がよいのではないかと。
- 「出版諸費」については、各種メディアが発達している中で、こういった広報の仕方が効果的なのかについて議論することは意義があるのではないかと。
- 「地域少子化対策強化事業」は最近話題の政策テーマであり、結婚から出産まで色々な切り口があることや各省での取組も様々ある中で議論の意義があるのではないかと。
- 「地域少子化対策強化事業」は「地方創生加速化交付金」と関連した事業で別々に評価するのが難しいが、加速化交付金はこれから地方自治体で使用していくもので、今、実績評価を行えるかという問題がある。このため「地域少子化対策強化事業」の議論の中で、地方創生加速化交付金の担当者にも同席してもらい、関連する部分で対応してもらうことではどうか。
- 「赤坂迎賓館参観経費、京都迎賓館参観経費」は、ちょうど赤坂で通年公開が始まったところであり、また、今後予算も更に必要になってくるだろうから、参観のやり方や効率性について議論するのもタイミング的にはよいのではないかと。
- 公開プロセスはインターネット中継されるといった点からも国民の関心が高いものを取り上げるのがよいと思う。その意味で「赤坂迎賓館参観経費、京都迎賓館参観経費」について議論することは意義があるのではないかと。
- 一者応札や随意契約については防衛省の事業において議論が多いが、今回内閣府の事業で取り上げるなら、他にはない特殊性か、防衛省等の他の議論との関連性を比較する側面を重視するかが選定の基準となるだろう。前者の意味からは「遺棄化学兵器廃棄処理事業経費」を議論するのがよいのではないかと。

【配布資料】

資料1：外部有識者点検対象事業（案）一覧

資料2：今後のスケジュール

参考資料：行政事業レビュー実施要領